User's Model 735221 Manual センサヘッド

このたびは、735221 センサヘッドをご購入いただきましてありがとうございます。このセンサヘッドはTB 200 光パワーメータと組み合わせてご使用頂けます。このユーザーズマニュアルと、TB 200 光パワーメータのユーザーズマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

3rd Edition: April 2010 (YK)

All Rights Reserved, Copyright © 2005, Yokogawa Electric Corporation



IM 735221-01

1. 梱包内容のご確認

ご使用前に以下のことをご確認ください。 万一、 お届けした品の間違いや品 不足、 または外観に異常が認められる場合には、 お買い求め先にご連絡く ださい。

- ・センサヘッド本体(センサ保護キャップ付き)
- ・ソフトウエア(TB200 Utility CD)

2. 適用機器

このセンサヘッドは次のものに接続して使用します。 ・TB 200 光パワーメータ

3. TB 200 光パワーメータとの接続

センサヘッドのコネクタをTB 200 光パワーメータ のセンサ接続端子に接続します。

コネクタのツメとミゾの位置を合わせて押し込みませ

・。 位置が合っていないと接続できません。 取りはずす場合は、センサヘッドのコネクタ部分を 持って引っ張ります。

注意

- 1)センサヘッドを取り付けた状態でTB200の電源 をONしてくだい。
- 2)TB200の電源ON中にセンサヘッドを抜き差ししないでください。



センサヘッド接続図

4. センサヘッド使用上の注意事項

- 1)光パワー測定範囲外の過大な光や高密度の光は、受光素子が破損する恐れがありますので入射しないでください。
- 2) 光源(接続された光ファイバ、光コネクタなどの端面、空間ビーム)をの ぞき込まないでください。危険なレーザ放射などの被爆をもたらし、眼に 障害を受ける危険性があります。取り扱いについては、充分注意をして ください。
- 3)センサヘッドには傷つきやすい光学部品を使用しています。傷・割れに は充分注意してください
- 4)センサヘッドを使用しないときは、センサ保護キャップをつけて、ゴミや 埃などからセンサ面を保護してください。
- 5)センサ保護キャップを着脱する際は、損傷を防止する為に、センサ面と 保護キャップが擦れないように注意して下さい。
- 6)センサヘッドのコネクタに、TB200以外のものを接続しないでください。 破損するおそれがあります。
- 7)ゴミや埃などでセンサ面が汚れている場合には、光学専用クリーナまたは、ほこりが出ない布等で清掃をしてください。

5. センサ固有データのアップロード

センサヘッドの使用性能を満足させるため、センサの固有データをTB 200 光パワーメータにアップロードします。データは添付品のTB200 Utility CDの中に入っています。USBケーブルを用いて、お手持ちのパーソナルコンピュータ(PC)とTB 200 光パワーメータを接続してアップロードします。

アップロードの手順についてはTB 200 光パワーメータ ユーザーズマニュア ルの「2.3節センサ固有データのアップロード」をご覧ください。

6. 仕様

環境条件

項目	環境条件
動作保証温度·湿度	0~+60°C(雰囲気温度), 20~80%(非結露)
保存温度·湿度	-20~+60 °C(雰囲気温度), 20~80 %(非結露)

電気·光学的特性

項目	仕 様
波長範囲	400 nm∼850 nm
受光素子	Si-PD
受光パワー範囲	-30 dBm~+20 dBm (1 μ W~100 mW) 注1)
最大受光レベル	+20 dBm(100 mW) 注1)
最大パワー密度	5 mW/mm² 注1)
基準条件における不確かさ	±4% 注2)
入力形式	空間光
添付品	TB200 Utility CD 注3) センサ保護キャップ

注1) 条件 λ=405 nm

注2) 基準条件

- 1. 基準温度: 23°C±3°C
- 2. 基準波長: $\lambda =$ 405 nm (400 nm-420 nm 範囲の場合は、0.5 %追加)
- 3. **基準パワー**: 1 mW
- 4. 基準ビーム形状: 分布:ガウシアン分布 放射 NA:0.2 拡散光(50 GI ファイバ出力)
- 5. スペクトル幅: 1 nm 以下
- 6. 受光位置: 機械的中心
- 7. 波長設定誤差: ±0.5 nm 以内
- 8. 測定器の経年変化は含まない
- 9. 不確かさの包含係数:k=2
- ※センサヘッド単体販売時の不確かさです。一体校正オプション適用時の 不確かさについてはTB 200 光パワーメータ ユーザーズマニュアル の「5.1節仕様」の「一体校正仕様」または、「仕様コード記事欄」を参照 下さい。
- 注3) 本センサヘッドの補正値は、TB200 Utity CD によって添付されます。 このデータをTB200光パワーメータにアップロードしてご使用された場合の性 能となります。

7. 外形図

